

令和3年度毛呂山町 施政方針

毛呂山町長 井上 健次

「やさしいまち もろやま」
を目指して



中国から世界に広まった新型コロナウイルス感染症は、人類の危機を感じさせる未曾有の事態が続いており、日本国内においても約45万人の方が感染し、約8800人（令和3年3月23日現在）の尊い命が失われております。

尊い命を落とされた皆様のご冥福と、感染によって療養されている皆様が一日も早く回復され、元の生活に戻れますように心よりお祈り申し上げます。

本町では、先の3月定例議会で承

認されました「第3弾毛呂山町の独自支援」として、水道基本料金の無償化（令和3年7月検針分まで延長）や商工会への支援など、様々な事業を実施しております。

再発令の「緊急事態宣言」は3月21日で解除されましたが、今後も予断を許さない状況です。ワクチン接種間近となりましたが、更に新型コロナウイルスに対する感染防止へのご協力をお願い申し上げます、ここに令和3年度における主な施策をご説明させていただきます。

○ワクチン接種

令和3年2月に設置した「新型コロナウイルスワクチン接種推進プロジェクトチーム」の更なる拡充を図り、万全の体制でワクチン接種が行えるよう準備を進めてまいります。

ワクチン接種についての詳細は、この広報と一緒に全戸配布しましたチラシに、コールセンターやワクチン接種のフローなどを記載いたしましたので、ご確認いただけますようお願いいたします。

○防災関係

現在、この管内の消防指令業務は西入間広域消防本部と坂戸・鶴ヶ島消防本部による共同運用が行われておりますが、通信指令機器の更新時期を迎え、埼玉西部消防局、坂戸・鶴ヶ島消防本部、比企広域消防本部、西入間広域消防本部の4消防本部による通信指令業務の共同運用が進められることとなります。

通信指令業務の共同運用は来月号の「広報もろやま5月号」において詳しく説明いたします。

令和3年度 毛呂山町施政方針

○高齢者施策

後期高齢者健康診査や特定健康診査の自己負担を無料化とし、「ゆずっこ元気体操」など、通いの場における栄養・口腔などの保健指導を実施いたします。

MORO HAPPINES 館との連携によるフレイル対策など、予防事業にも力を入れ、更なる健康寿命の延伸を図ります。

また、認知症高齢者の見守り活動や、早期発見・早期治療のための検診など認知症施策を推進し、住み慣れた地域で安心して暮らせる地域づくりを進めます。

○子育て環境整備

次代を担う子どもの誕生を祝うとともに、子育て世代の経済的負担を軽減するため、新生児および小学校新入学児童に「もろっ子はぐくみ応援金」を交付します。

新生児の聴覚異常の早期発見および早期支援を図るため、新生児聴覚スクリーニング検査など聴覚検査に要する費用の一部を助成いたします。

○教育環境整備

令和2年度に小・中学校に配備さ

れた児童生徒一人一台のタブレット端末により、GIGAスクール構想に基づくICTを活用した授業が始まります。



毛呂山中学校区、川角中学校区、それぞれの地域学校協働活動推進員を委嘱し、コミュニティ・スクールを推進してまいります。

小中一貫教育の環境整備として、毛呂山小学校と毛呂山中学校の間の宮前都市下水道に橋梁を整備いたします。

○企業誘致

東部エリアに進出するリネン企業「(株)トーカイ」は、今年度中に建屋工事に着手する報告を受けております。

川角・市場地区の第二東部地区に對して、物流関係の開発申請が町に提出されました。

○スマートシティ事業

まちづくり会社「株式会社もろやま創成舎」を設立、ふるさと納税部門において令和元年と令和2年の12月と比較した場合、納税件数で約5.7倍、納税額で約3.7倍という成果となりました。

また、設立前30品目ほどの返礼品も79品目まで増やし、今年度は新たにビジネスコンテストの開催やデジタルガバメントへの挑戦など、若者が毛呂山町に目を向けてくれるような様々な事業に着手いたします。

○生活環境・道路整備

家庭用生ごみ減量化推進事業を拡充し、バクテリアの力を利用した生ごみ処理器「キエーロ」の販売事業を実施いたします。なお、製作では、西川材の端材を活用して、町内事業者に依頼していきます。

また、いっどこで起こるかかわらない犯罪を未然に防ぎ、防犯対策を強化するために防犯カメラを設置いたします。

○産業振興・都市基盤整備

長瀬駅北側野久保線周辺に都市計画法第34条第11号指定を行うことができ、商業関係の開発申請が町に提出されました。

本町で農業経営を始める新規就農者を育成・支援するため、営農開始給付金の給付事業を実施いたします。新型コロナウイルス感染症の影響を受けている町内小規模事業者のために、商工会が実施する支援事業に補助金を交付いたします。

新型コロナウイルス感染症防止のため、町民皆様には多くのご迷惑ならびにご理解とご協力をいただいた令和2年度となりました。そして、今までに経験したことがない大規模なワクチン接種を迎えることとなります。

町は、埼玉医科大学病院や人間地区医師会等のご協力をいただき万全な体制を進めておりますが、町民皆様におかれましても、新型コロナウイルスが完全に終息するまで、さらなるご理解とご協力をお願い申し上げます。令和3年度の施政方針とさせていただきます。